



# WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2620地区  
御殿場ロータリークラブ週報

第1776回  
例会プログラム  
2003.1.16 No.28

## 慈愛の種を播きましょう

例会場 / 東山荘・講堂

開会点鐘 / 12:30

ロータリーソング / 奉仕の理想

内容 / ロータリー理解月間に因んで  
ロータリー情報委員会

会員慶事

・誕生日

1月22日 根上 陽一君

・夫人誕生日

1月20日 長田 吉弘君 ご夫人 まゆみ様

1月20日 稲葉 博之君 ご夫人 咲子様



会長挨拶

会長 内海 宣彦

新年明けましておめでとうございます。昨年是一方ならぬご協力を頂き、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

使い古された言葉ですが、「一年の計は元旦にあり」と申します。昨年と今年は時間にすれば一瞬の違いに過ぎません。しかし、刻一刻と変化し続ける環境のなかで、この年の区切りの時に、己を省みたり、周囲の状況にも目を配りながら、新年の計画を立ててみることは大変重要なことだと思います。

さて、ロータリアンは実業人ですから、特に経済の動向から目を離せません。「2003年はどうやら大変な年になりそうだ。」こんな言葉を年末の会合で、挨拶代わりに何度も耳にしました。1990

年にバブル現象が露呈してから、出口の見えない長い不況が続いています。グローバルな競争が物価下落を引き起こす世界的デフレ現象にあって、国内には、デフレと果敢に闘い克服すべしとの意見と、むしろ積極的にデフレと共存し、経済の水膨れした部分を削ぎ落とすべしとの相反する意見があります。どちらにしても国民の大きな痛みは避けて通れませんが、デフレ不況対処後の日本の将来像がどうなるかを具体的に示されることが重要で、それが理解できれば国民は相応の動きができると思います。しかし、残念ながら未だ明らかにされていません。

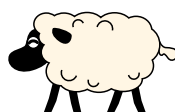
当クラブにつきましては、素晴らしい方々の集合体であるこのクラブが末永く発展することを願い、「持続可能な組織づくり＝会員増強」を下半期の最重点目標として頑張りたいと考えております。

この一年が皆様にとって、また当クラブにとっても実りの多い年でありますよう心からお祈りして、ご挨拶と致します。

次回1月23日の例会：1777回 12:30点鐘 東山荘・講堂

夢見つつ広く播こう愛の真心

# 2003年 新年会



年男 多いに語る



## 前回の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
60名	57名	50名	87.72%	100.00%

欠席者( 7 名 )

石田 恩君・勝又博文君・大庭健一郎君・岡本隆典君  
生野 旭君・内海隆治君・渡辺 巖君

メーカー( 0 名 )

12/19は全員出席されました。



1月はロータリー理解月間です



## 第2620地区 御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日

例会場・事務局/YMCA東山荘

静岡県御殿場市東山1052

電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138

<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/内海 宣彦

幹 事/滝口 喜徳

会報委員長/渡邊 俊彦



『地上には平和を。すべての人々に善意を。』

